

4. 図書館サービスの改善状況、あるいは改善のための検討中の事項について

大学名	内容等
釧路公大	・ 教員へのアンケート・購入希望調査により購入雑誌タイトルの見直しを行った
名寄大	・ 電子ジャーナル(EBSCO 社 Academic Search Elite)を導入(平成 22 年 4 月) ・ 看護師(保健師)国家試験 Web 導入(平成 22 年 12 月) ・ 試験前土曜開館を前期 3 回、後期 4 回実施
札幌医大	・ 平成 22 年度北海道内地域医療機関向け電子ジャーナル・コンソーシウムとして、Medical Online を公募の上、実施 ・ 広報誌「Barks(バークス)」の創刊(平成 22 年 12 月) ・ 医学書院 Net Dictionary 法人サービスの導入(平成 23 年 2 月)
札幌市大	・ 図書館開館時間の延長(平日：午後 10 時まで) ・ 北海道地区大学図書館相互利用サービスへの加入 ・ 図書館業務システムの更新に向けての準備(平成 23 年度更新予定) ・ 書架の移動(芸術の森キャンパス図書館)
はこだて未来大	・ 電子ブック、電子ジャーナルの拡充 ・ 学生と本が会う場の環境整備(継続)
青森保健大	・ ノート PC・プロジェクター貸出サービス開始(平成 22 年 5 月)
青森公立大	・ 青森県立図書館との連携、大学等図書館返却サービス開始(平成 23 年 2 月)
岩手県大	(滝沢キャンパス) ・ 「学生リクエスト図書購入基準」の制定(平成 22 年 6 月) ・ 教員おすすめ図書の展示(平成 22 年 10 月) (宮古キャンパス) ・ 学内者限定で、OPAC システムからの予約を開始(平成 22 年 9 月) ・ 閉館時の音楽として、「蛍の光」を採用(平成 22 年 12 月)
宮城大	(改善したもの) ・ 試験期間中に学習スペースを提供(グループ閲覧室を開放) ・ 書架案内図の作成 ・ Student Selection の実施(学生による図書の選定) ・ OPAC に貸出延長機能を追加。 ・ テーマ本コーナー展示替えを毎月実施(昨年度は年 3 回) ・ 電子ジャーナルの購入 (検討中事項) ・ データベース専用端末に自由席設置を検討 ・ 利用案内の改訂 ・ 利用者向けマニュアルの改訂
秋田県大	・ 休日夜間開館(職員不在)試行(大湯キャンパス) ・ 開館時間変更(本荘キャンパス) ・ 新データベース導入(Scopus、SciFinder、MathSciNet)

国際教養大	<ul style="list-style-type: none"> ・一般利用者へのパンフレット作成 ・授業と提携してのデータベース・ワークショップの開催 ・OPAC 利用推進のための利用方法解説
山形保医大	<ul style="list-style-type: none"> ・メディカルオンライン導入 ・ILL 文献複写料金相殺サービス参加(平成 22 年 5 月 1 日)
福島医大	<ul style="list-style-type: none"> ・福島県立図書館、福島大学附属図書館間での、蔵書の貸出・返却を主とする連携サービス「ふくふくネット」の試行開始 (平成 22 年 9 月) ・電子ジャーナルアーカイブの充実 Cell, Lancet, Nature 他 ・データベース CINAHL を CINAHL with Full Text に変更 ・試験期間の時間外利用延長において、開放エリアを追加(平成 23 年 2 月)
会津大	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の授業の中で行われた絵画コンテスト入賞作品の展示を試みた結果、好評だったため、引き続き実施していくことを考えている。 ・ブックハンティングが年 1 回だったのを年 2 回開催とし、学生が気軽に選書に参加できる機会を増やした。 ・英語の授業を利用した 1 年生向けの利用者講習会を行っているが、教員のアイデアで今年度は学生に館内を探索させる課題を与えたため、学生がより能動的に参加できる形の講習会となった。
群馬女子大	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンター業務等の委託に伴い、開館時間を 1 時間延長した(平成 22 年 4 月～)(旧：19 時閉館 ⇒ 新：20 時閉館) ・定期試験前および期間中の土曜日を開館 ・エントランスホールに図書館スタッフによる企画展示図書コーナーを設置 ・書架見出しの作成 ・英語多読用図書、TOEIC 対策本コーナーを整備 ・授業の一環で図書館利用の基礎知識や文献探索法等の利用者教育を実施した
群馬県民健科大	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季休業期間における本学学生を対象とした図書貸出期間延長(平成 22 年 8 月)
埼玉県大	<ul style="list-style-type: none"> ・NACSIS-ILL の現物貸借を試行的に開始(2 月) ・紙媒体の洋雑誌 51 タイトルを電子ジャーナルに変更 ・卒業生の貸出冊数を 3 冊→5 冊に改定(10 月) ・学生用 PC 更新(2 月) ・埼玉県地域共同リポジトリへの参加(年度内実施予定)
千葉保医大	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間延長 幕張キャンパス図書館(2010/4～)：月金 9:00～20:00, 火～木 9:00～19:00→月 8:45～20:45, 火～木 8:45～18:45, 金 8:45～19:45 仁戸名キャンパス図書館(2010/10～)：月火木金 9:15～17:30, 水 9:15～19:00→月 9:15～17:30, 火～金 9:15～19:00 ・新規データベース導入(ScienceDirect, SpringerLink) ・新規ジャーナル 64 タイトルを購入開始(和雑誌 26 タイトル、洋雑誌 28 タイトル)

千葉保医大	<ul style="list-style-type: none"> ル、電子ジャーナル 10 タイトル) ・仁戸名キャンパス図書館蔵書を NACSIS-CAT フォーマットで遡及 ・医中誌 Web にリモートアクセスを導入、従来の Ovid, EBSCO のリモートアクセスに加え、自宅からのアクセスが可能となった。
首都大	<ul style="list-style-type: none"> ・全学電子ジャーナル購読調査を実施し、各学部・学系の希望に則した電子ジャーナルを装備した。 ・電子ジャーナルアーカイブの追加購読 1 誌(日野館) ・東京薬科大学図書館・情報センターとの相互利用協定を締結(全館) ・中央大学図書館、東京外国語大学附属図書館との相互利用協定更新(全館)
産技大院大	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間の延長 平日 8:30~21:45→8:30~22:00 土曜 9:00~18:45→9:00~19:00 ・返却 BOX の設置(2 台)
神奈川保福大	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休業期間中の図書館の開館時間を試行的に延長、平日は従 9:00~17:00 だったが、9:00~19:00 とした。また、土曜日は 9:00~17:00 の開館とした(従来は休館)。
新潟看大	<ul style="list-style-type: none"> ・メディカルオンライン(パッケージプラン 310) 導入
新潟県大	<ul style="list-style-type: none"> ・EBSCO 統合検索及び A-to-Z を導入し、資料検索の効率化を支援 ・ProQuest、MAGAZINEPLUS の導入 ・リザーブブック制度の導入 ・グローバル ILL(日米 ILL、日韓 ILL)に新規参加 ・休憩用にソファスペースを設置 ・学内者用利用案内を作成
富山県大	<ul style="list-style-type: none"> ・東海地区の学生のために中日新聞(名古屋版)を購読開始(平成 22 年 4 月より) ・夏休み期間に学生の貸出制限冊数を 5 冊から 10 冊に増加(試行) ・Web 利用による ILL 申込のガイダンスを実施(平成 22 年 7 月より) ・IngentaConnect の利用(平成 22 年 7 月より) ・IEEE-CSDL の購入(2010 年 4 月~2011 年 3 月)
金沢美工大	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナルの導入(JSTOR Arts & Sciences III Collection)
福井県大	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナルに関し、導入方法も含めた、意見を全学部から聴取。今後、本学に適した導入方法を検討する。
山梨県大	<ul style="list-style-type: none"> ・科学研究費コーナーの設置 平成 22 年 7 月 ・「生きる」コーナーの設置 (山梨県立大学看護図書館) 平成 22 年 11 月 ・平日の開館時間延長の試行実施(山梨県立大学看護図書館) 平成 23 年 1 月
都留文大	<ul style="list-style-type: none"> ・主には新入生向け初年次学術情報リテラシー教育、図書館ガイダンスを充実させると共に、教員との連携にて、クラス・ゼミ向けのリテラシー教育の拡充を行っている。 ・既に実施している授業期間中の土曜日開館に加え、日曜日開館及び試験期・卒業論文提出期間中の祝日を開館とした。

都留文大	<ul style="list-style-type: none"> ・学習室(5室)のみであった無線 LAN 設備を一般閲覧席の一部にも拡大整備した。 ・電子ジャーナル「ProQuest Central」の利用提供を開始。 ・タブレット型コンピュータを導入し、館内貸出を実施中。 ・都留文科大学学術機関リポジトリ＝TRAIL の平成 23 年 4 月より本格稼働に向けてテスト稼働中。 ・平成 23 年度小学校国語教科書での紹介図書の展示を検討している。
岐阜薬大	<ul style="list-style-type: none"> ・以前は目録検索端末機が 1 台のみだったが、図書館システムの更新により、図書館のホームページ上の図書検索アイコンから検索できるようになった。 ・版元講師による Sci Finder の利用講習会を開催した(平成 22 年 12 月)
静岡文芸大	<ul style="list-style-type: none"> ・ILL 文献複写等料金相殺サービスに加盟(平成 22 年 10 月) ・職員が返却資料を書架へ戻す方式に変更(平成 22 年 9 月) ・館内配架を見直し、洋書の混配などを実施(平成 22 年 8 月) ・図書館利用導入教育「資料探索法」の内容を一新し、90 分×2 コマに倍増(平成 22 年 4 月) ・開館時間の変更(延長)を検討中
愛知県大	<ul style="list-style-type: none"> ・新規データベース「Japan Knowledge + NR」、「聞蔵Ⅱビジュアル for Libraries」、「メディカルオンライン」、「PsycINFO」、「Factiva.com」の導入
愛知芸大	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンター業務を派遣労働者契約から直営(契約職員による)に変更した。 ・戦略的大学連携支援事業「共同図書環(館)のネットワークシステムの構築と新たな教養教育プログラムの開発」に参加。 ・書架案内図、館内サインを更新した。
名古屋市大	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生サービスの開始(6 月) ・総合情報センター(図書館)HP の刷新(7 月) ・地域の公共図書館員を対象に医療情報検索講習会を開催(3 月)
三重看大	<ul style="list-style-type: none"> ・メディカルオンライン導入(平成 23 年 1 月) ・購読中の外国雑誌の大部分を冊子体から電子ジャーナルに変更(平成 23 年 1 月) ・NetLibrary 導入(平成 23 年 3 月)
滋賀県大	<ul style="list-style-type: none"> ・推薦入試合格者への貸出サービスを始めた。 ・休業期間中における集中講義日の開館時間を延長。(8 月:17 時閉館→20 時閉館、9 月:17 時閉館→19 時閉館) ・グローバル ILL に加入。
京都医大	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナルバックファイルの充実 (LWW Journal Definitive Archive Subset for Fixed 100) ・図書館内への蓋付き飲料水の持込みを許可 ・図書館内での無線 LAN 利用が可能となった。 ・利用者教育の充実—予防医学の授業と連携し、医学科 4 年生へ利用指導を実施(22～) ・利用者教育の充実—看護実践開発キャリアセンターと連携し、看護職への支援研修を実施(22～) ・学生向け利用者教育の充実のためアンケート調査を実施

京都医大	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画推進センター在宅支援ワーキンググループに図書館が参加し、文献オンライン整備について検討。 医中誌 Web のリモートアクセスを開始した。 ・(財)大学コンソーシアム京都共通閲覧システムへの参加 ・デジタルアーカイブの充実(貴重書全文アーカイブの追加)
大阪府大	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年 4 月より開館時間を延長 授業のある平日 9:00～21:00 授業のない平日 9:00～19:00 土・日 10:00～17:00 ・電子ジャーナルバックファイルの購入 Science Direct Backfile, Science Classic など ・平成 23 年 3 月より、学生にパソコン貸出サービスを開始する予定
大阪市大	<ul style="list-style-type: none"> ・Wiley Online Library(Wiley-Blackwell)、SpringerLink のフルパッケージ及び Proquest Central を導入 ・英語学習コーナー、ミニ学習室の設置及び閲覧席の増設
兵庫県大	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナル(Science)の利用提供開始
神戸外大	<ul style="list-style-type: none"> ・機関リポジトリの構築について検討中
神戸市看大	<ul style="list-style-type: none"> ・館内貸出用 P C でインターネットを利用できるようにした。 ・A V 資料用書架の増設を検討中。
奈良県大	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間延長 19:45 閉館 → 20:00 閉館(平成 22 年 4 月) ・貸出用ひざ掛けを用意 ・カウンターにアロマディフューザーを設置
島根県大	<ul style="list-style-type: none"> ・島根県立大学学術機関リポジトリ「USAGI」(University of Shimane Academic and Global Institution repository)を構築。平成 22 年 10 月 1 日(金)正式公開した。URL アドレス http://sir.u-shimane.ac.jp/ ・平成 22 年 11 月より学外者利用の範囲を、従来の月曜日～土曜日に日曜日を加えて全曜日へ拡大した。 ・学生図書委員選書図書コーナーの常設、学生図書委員編集によるメディアセンター報の発行など、学生協働を進め学生指向の図書館サービスに取り組んだ。 ・平成 24 年度頃の実現を目指し、ラーニング・コモンズについて、研修会の開催など検討、研究に着手した。 ・これまで教員研究室など、学内に分散していた全ての卒業論文をメディアセンターに集約し、学生が随時閲覧可能とした。 ・キャリア支援室と連携し、公務員受験資料を展示、学生が閲覧出来る「公僕学舎」を平成 22 年 10 月に開設した。
岡山県大	<ul style="list-style-type: none"> ・データベース JapanKnowledge の導入 ・リンクリゾルバ SFX の導入 ・文献複写依頼の WEB 化 ・情報リテラシー教育の充実(学科単位、グループ単位での参加の促進)
県立広島大	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話版 OPAC の開始(7 月)

尾道大	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナル「Info Trac CUSTOM 250」「Oxford Art Online」の導入 ・データベース「新編国歌大観 CD-ROM 版 Ver.2 LAN版」の導入
山口県大	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館不要本・雑誌の持ち帰りコーナーを設置 ・語学系の雑誌を開架に移動、一つにまとめたコーナーとして分かりやすくした ・定期的に寄贈される冊子、パンフレット類を開架に移動した ・絵本コーナーの設置 ・試験期間、補講期間の冷暖房機器運転時間延長
下関市大	<ul style="list-style-type: none"> ・秋学期試験期間中の土日のみ、一階学習室の開室時間を3時間延長した。
香川保医大	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナル「CINAHL with Full text」「MEDLINE with Full text」導入 ・購入和雑誌の見直し、選定 ・「メディカルオンライン」のトライアル実施 ・学生の図書館利用者カード変更の検討
愛媛医技大	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館ホームページのリニューアル ・閉館時間延長(19:00→21:00)を試験的に実施 ・視聴覚資料の充実
高知工大	<ul style="list-style-type: none"> ・学群・学部生への資料貸出期間を1週間から2週間へ延長(変更)した。 ・通常19時の閉館時間を、クォータ末の試験期間中は21時30分に変更することにより、開館時間の延長を実施した。 ・来年度から試行的に電子書籍リーダーの貸出を計画している。
福岡女大	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナル及びデータベースの新規導入 ・土曜日通年開館を検討中(23年度より実施予定)
福岡県大	<ul style="list-style-type: none"> ・講師を招いて外部データベースの講習会を開催した。今後も継続予定。
北九州大	<ul style="list-style-type: none"> ・日・祝日開館試行中 ・図書館サポーター制度を導入し、学生選書を試行
大分看科大	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館ホームページのリニューアル(平成22年12月) ・教員紹介図書コーナーの設置 ・「大分県図書館横断検索サービス」に参加 ・大学行事、公開講座等記録したDVDを整備し貸出利用できるようにした。
長崎県大	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインデータベース「The Making of the Modern World」を購入(両校 平成23年1月) ・長期休業期間中の平日を1階のみ17:00~22:00まで学生の学習の場として開館(佐世保校) ・春季長期長期休業中の2月16日から3月4日までの間、17時閉館を延長し、20時までとした(シーボルト校)
宮崎公立大	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業論文提出時期・試験期間(12・1月)の土曜日開館を実施(午前11時から午後5時) ・図書館広報紙を発行(予定)

<p>沖縄看大</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 平成 22 年度より、本学卒業生については、文献複写サービスを本学学生と同様に 3 件まで実費で受付している。 • 国内外の看護関係学術雑誌データベースの利用に必要な館内貸出用ノートパソコンの未利用パソコンがある場合に限り、卒業生にも館内貸出を実施している。 • 平成 23 年 1 月より、本館ホームページで学内者は、貸出等の利用状況や本館未所蔵資料の文献複写等の依頼ができるようになった。
<p>名桜大</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 平成 22 年 4 月 1 日より利用者証発行手数料(300 円)の無料化 • 平成 22 年 11 月 1 日より看護学科棟内図書室の平日開館時間を 2 時間延長(22 時閉館を 24 時に延長)